

## 正誤表

X 線 CT 認定技師講習会テキスト(平成 23 年 8 月 12 日 第 1 版第 1 刷発行) 2012 年 2 月 20 日付版

ページ 行	誤	正	備考
P4 1.6	$\mu_t$ : 目的組織の X 線減弱係数	$\mu_t$ : 目的組織の線減弱係数	
P4 1.6	$\mu_w$ : 水の X 線減弱係数( $0.195\text{cm}^{-1}$ )	$\mu_w$ : 水の線減弱係数( $0.195\text{cm}^{-1}$ )	
P4 【ノート】	12bit の CT 装置では-1000～+3084、 13bit の CT 装置では-1000～+7168 となる。	12bit の CT 装置では-1000～+3095、 13bit の CT 装置では-1000～+7191 となる。	
P41 最終行	コントラストスケールは、水(0HU)と空気(-1000HU)の CT 値コントラスト差を水の線減弱係数で割った値である。	コントラストスケールは、水の線減弱係数を水(0HU)と空気(-1000HU)の CT 値差で割った値である。	
P46 式(5.5)	$CTDI_w = \frac{1}{3} \cdot CTDI_c = \frac{2}{3} \cdot CTDI_p$	$CTDI_w = \frac{1}{3} \cdot CTDI_c + \frac{2}{3} \cdot CTDI_p$	
P56 3 行目	硬化	強化	
P62 図 6-4	図 6-4	下記に差し替え	
P79 最終行	8bit(265 階調)	8bit(256 階調)	
P107 5 行目	9.6.3 生体での血液循環	9.6.3 生体での血液循環と造影剤の希釈および排泄の機序	
P107 21 行目	(図 9-19)	(図 9-19、図 9-20A、B)	
P107 22 行目	9.6.4	9.6.4 は重複しているため全文削除	

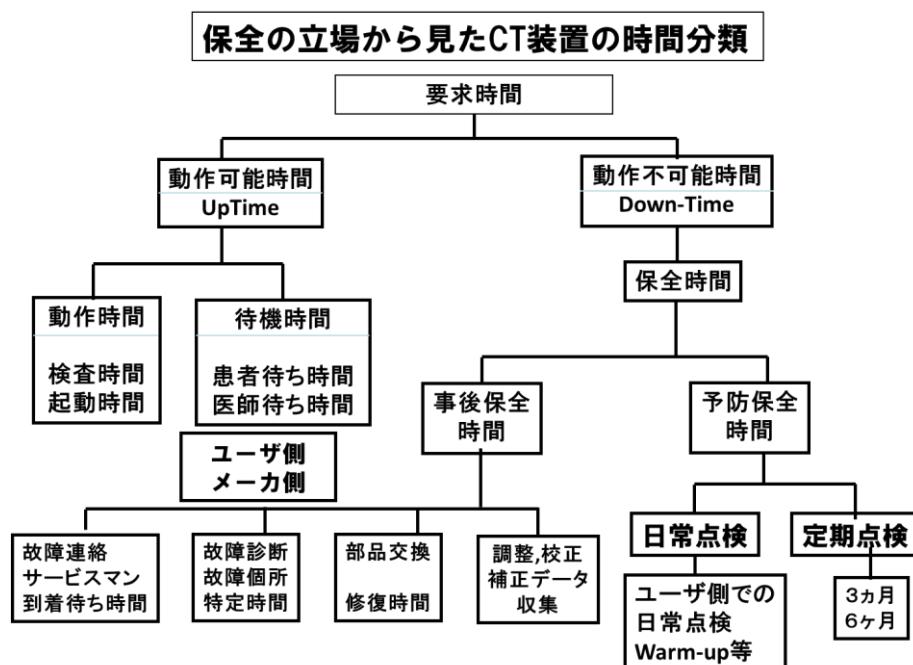


図 6-4 装置に対する時間分類